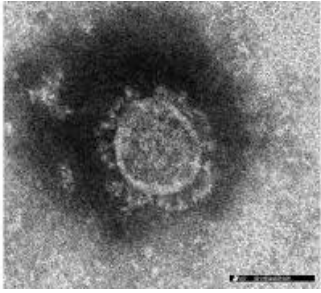


## 新型コロナウイルスによる影響



新型コロナウイルス  
(厚労省HPより)

国労加入歓迎！職場の  
不満、疑問、相談は国労  
博多地区本部へ  
メールアドレス  
[jnru596@ybb.ne.jp](mailto:jnru596@ybb.ne.jp)

3月3日～4日に東京で予定されていた2020国労「青年・女性・家族」中央総行動が、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になりました。このイベントは、毎年開かれており、全国の国労仲間が東京に集結し、学習、議論、交流を深めるもので、多くの方が楽しみにしていただけに非常に残念との声が上がっています。その他、3月11日に予定されていた「九州本部組織拡大・春闘総決起集会」についても同じ理由で中止になり、九州での組合活動にも支障をきたしています。ところで、私たちの通常の業務においては、列車乗務員のマスク着用が認められるようになったのをはじめ、車掌が車内改札をする際の「入缺」を省略するといった感染防止策もなされていますが、まだまだ不十分のように感じます。今回の地区本部会議では、「乗務員は泊まり勤務だから、衛生面からも、出番、非番用に1人2枚のマスクを支給して欲しい」「特急列車内ではお金のやりとり、切符の受け渡しが多々あるので、各車両に除菌スプレーを設置して欲しい」といった意見が出ました。余談ですが、14世紀に世界規模で黒死病（ペスト）が大流行した際、ヨーロッパの全人口の30%から60%が死亡したにもかかわらず、その被害を受けなかったポーランドは、古くからアルコール除菌の習慣があったといわれています。マスクの着用については、感染防止に不適との見方もありますが、除菌スプレーの方は、もっと多くの場所で取り入れた方が良さそうですね。

### 青年のひとりごと

私たちが車掌として乗務する某特急列車では、通勤時間帯において、乗客の大半が「特急券」を所持していません。しかも、彼（彼女）らに「不正乗車」の意図があるのは明白で、私たちが車内改札に伺うと、不機嫌かつ高圧的な態度でお金を出したり、また、切符を受け取るやいなや、手でくしゃくしゃにして床に捨てたりといった蛮行に出ることが多く、そのモラルの低さに啞然とさせられます。私は、この手の非常識な行動を見るたび、「かわいそうな人たち」と思いたくなるのですが、おそらく、彼らは、自分の所属する職場等では、まるで別人のように他人を気遣い、「謙虚で思いやりのある国民性」を発揮しています。ところが、いったん「外」に出てしまえば、そこには「身内」がないため、「旅の恥はかき捨て」状態となり、こうした稚拙な行為に走るわけです。一見すると、罪作りな知恵を駆使して、要領よく生きているようで腹立たしいのですが・・・。

もちろん、実際はその逆です。彼らは、「一般常識」ではなく「周囲の目」を気にして物事を判断するため、社会の「共通認識」から大きくズレてしまう可能性が高く、必然的に、目の前の「狭い世界」でしか生きられない人間になります。そのため、組織内で不利な立場に追いやられたような場合にも、社会通念上「正当」な主張ができず、その「理不尽」をただ受け入れるしかなくなります。彼らは「余裕」がないから、そのはけ口として私たちに八つ当たりするとも言われていますが、「余裕」がなくなるのは、「社会の常識」が備わっていないからに他なりません。かわいそうな人たち。しかし、これと同じことは、私たち自身にも起こりうることです。会社や職場の論理にとられ過ぎていないか、常に「自己点検」が必要です。

### ○当面する行動

○3月19日（木）18:00～ 戦争法・共謀罪反対街宣行動 天神パルコ前（街宣行動とチラシ配布）